

これまでに JPHC 研究、JACC 研究、CIRCS 研究、東温スタディ、JPHC-NEXT 研究、茨城県神栖市における保健事業を主体とした生活習慣病予防対策に関する疫学研究に参加された皆様へ  
【過去の調査資料、検体（検査結果）の使用のお願い】

順天堂大学医学部公衆衛生学講座では「大規模コホートデータによる生活習慣病リスクの定量に関する共同研究」という研究を行っております。この研究は、生活習慣病の発症や生活習慣病による死亡とそのリスクファクターとの関連を調べることを主な目的としています。そのため、過去に JPHC 研究、JACC 研究、CIRCS 研究、東温スタディ、JPHC-NEXT 研究、茨城県神栖市における保健事業を主体とした生活習慣病予防対策に関する疫学研究に参加された方の調査資料（各研究内で実施した検査・アンケートの結果）を使用させていただきます。

○以下の研究に参加された皆様のデータが対象となります。

- JPHC 研究：平成 2 年以降
- JACC 研究：昭和 63 年以降
- CIRCS 研究：昭和 38 年以降
- 東温スタディ：平成 21 年以降
- JPHC-MEXT 研究：平成 24 年以降
- 茨城県神栖市における保健事業を主体とした生活習慣病予防対策に関する疫学研究：平成 26 年以降

○利用させていただく調査資料は下記です。

各研究内で実施した検査・アンケートの結果

○この研究は順天堂大学医学部研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- 研究実施期間 倫理委員会承認日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日まで
- 研究責任者 谷川 武

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた方への謝礼等もありません。

○データを使用させていただく方の情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、個人を特定できる個人情報を含みません。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

○この研究は、順天堂大学公衆衛生学講座によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施するこ

とから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任者および分担者には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第12の1(4)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では参加者の方から同意取得はせず、その代りに対象となる方へ向けホームページで情報を公開しております。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部公衆衛生学講座

電話：03-3813-3111（内線）3535

研究担当者：野田、友岡